

常務理事会開催

6委員会体制 正副委員長 決まる



組合員委員会
組長 佐藤 隆
副組長 佐藤 隆
事務局長 佐藤 隆
事務副局長 佐藤 隆
愛知工業大学
工学部
名古屋市昭和区
金山町
3-8-6
〒466-0006
電話 052-732-1226

5月18日の総代会にて17期の役員者が選出されて以来1ヶ月少々過ぎた。その間には全板愛知大会があり、その残務作業にも追われて来た。その目鼻も立ち、今年度の常務理事会を6月24日午後2時より県板事務所にて開催した。出席者は正副理事長、常務理事9名、相談役3名、事務局2名。議事に入る前に斉藤理事長が挨拶し、全板愛知大会は成功裡に無事終了した事、又、前年度よりの懸案である3階会議室のエアコン設備が新しくなった事を報告した。続いて斉藤理事長が進行役となり次の事項について審議された。

(1) 第40回通常総代会の反省

総代会の議案はすべて原案通り承認された。しかし、一部について質問と要望が出された。これは理事会等で決定した事項や事務局からの連絡事項が、十分に又、正確に一般組合員さんに伝わっていなかった事に起因すると思われる。今後はこの様な事が無いように、特に支部長さんには配慮してもらわなければならない。

総代会終了後に講演会を催した

が、その開始時刻が30分以上も遅れ、講師に大変迷惑をかけてしまった。今後、役員改選のある年度の総代会には講演会の企画をしない様にすべきである。

(2) 全板愛知大会の反省

青島専務理事より「大会に係わる収支決算は、まだ未収や未払の金額があり、確定していないが、おおむね黒字決算となる見込みである」との報告があり、大会開催地を引き受けた時から一番心配していた事柄だけに、出席者全員がほっと胸をなでおろした。

全板大会に参加し、それぞれの部署で協力いただいた全組合員に感謝し、その労をねぎらう為の反省会を7月11日に開く。その案内文書は各支部長に送付してある。一人でも多くの方に出席していただきたいので、電話等で直接組合員さんに出席を呼びかけてもらいたい。

(3) 17期委員会の構成

8つの委員会を6委員会に編成する事が前回の理事会で了承された。その編成は三役会に委ねられていた。そこで理事長より、6委員会の編成と正副委員長構成(案)が提出された。そして、その人選にあたっての経過が報告され、異議はなく承認された。又、技能士会役員会と青年部担当についても同様に承認された。

続いて委員候補名簿が事務局より示され、これをたたき台にし、出席者全員で時間をかけて協議し、修正を加えた。この候補者名簿は6月29日に開かれる委員長会議に提出され、それぞれの委員長によつて人選される。

(4) 中板協役員構成

中部板金工業組合協議会に届出る愛知県板としての役員構成の(案)が次の様に示された承された。

- 常任理事 斉藤充昭
- 理事 高柳一男
- 理事 大友堅治
- 代議員 佐藤忠雄
- 代議員 西俣 章
- 代議員 鷺見 收
- 代議員 羽山基義
- 代議員 高橋銀吾
- 代議員 松代 一郎
- 代議員 平野克彦
- 代議員 吉田万作

(5) 東京・新板金会館 観光ツアー

総代会で再選された斉藤理事長はその就任挨拶の中で、板金会館の見学ツアーを企画したい、と述べたが、その具体案として、1泊2日の旅程表と見積書が2案提出された。協議の結果、実施時期は10月に予定されている県板創立40周年記念式典の後、11月頃となる。新幹線利用とバス利用の2案

の内、バス利用の方が時間が掛かるものの、金額が安く、他に気兼ねなく懇親ができる事から、バス利用の行程が選ばれた。

(6) その他

・全板連臨時総会(6月17日)の議案書(抜粋)が配布され、役員人事等について斉藤理事長が説明した。
・青年部役員名簿が配布された。
・斉藤理事長より発言があり、「青年部未結成の支部に対し、青年部の立上げを要請していきたい」と述べた。
・全板大会実行委員会の解散式は財務部会によって財務書類が整うのを待って開催する事となった。
・次回の常務理事会から、委員長と青年部長にも出席を依頼する事になった。
・しばらく開かれていなかった訓練校関係者会議を開催する。その世話人には高柳副理事長があたる事になった。



●●●
青年部役員幹事名簿
●●●

役職	支部名	氏名
部長	知多	山下政樹
副部長	東三	北河秀治
書記	岡崎	石原晴久
会計	一宮	加茂重夫
会計監査	中川・港	武藤検志
幹事	知多	磯崎広佳
幹事	知多	近藤高明
幹事	安城	藤井孝治
幹事	刈谷	望月 厚
幹事	豊田	田中義久
幹事	西尾	村松利孝
幹事	東三	原田道夫
幹事	東三	松浦正行
幹事	碧南	岡田好己
相談役	岡崎	宇野勝義
相談役	中川・港	本田幹雄

委員会正副委員長構成

委員会名	担当役員	委員長	副委員長
総務厚生委員会	大友堅治	担当役員 代行	鈴木準一
広報委員会	齋藤充昭	高橋銀吾	伊藤公一
技研厨空委員会	高柳一男	松代一郎	加藤哲夫
技能委員会	佐藤忠雄	加納重幸	今井文夫
経営研究委員会	高柳一男	初山基義	久世明男
保証委員会	大友堅治	吉田万作	本田春子
技能士会役員	佐藤忠雄	長谷川信俊	松野 茂
青年部担当	担当役員 高橋銀吾 青年部長 山下政樹		

県板事務局 夏期休暇のお知らせ

日頃は組合事業にご協力を賜り有難うございます。

県板事務局は
8月12日(金)から8月17日(水)まで
お休みさせていただきます。

**委員長会議開く
委員会メンバーの選**

6月24日開催の常務理事会において、今期の委員会編成とその正副委員長構成が了承された。又、各委員会の委員候補者名簿も作られた。これをうけて、6月29日に委員長会議が開かれ、正副理事長と各委員長等10名が出席した。

まず議事に先立ち齋藤理事長が挨拶し、「全板愛知大会の残務処理もあり、例年よりも遅い委員会の立上げとなった。しかし、すでに技能委員会と広報委員会はその活動の性格上、従来のメンバーで活動を継続している。本日の会議で新しい委員を選んでいたが、それぞれの役割の活動をスタートさせていきたい。」と述べた。議事に入り、理事長より委員会の編成について次の様に説明された。

従来からの総務委員会と厚生委員会を合わせて総務厚生委員会とする。技術研究委員会と厨房空調委員会を合わせて技研厨空委員会とする。これにより、8委員会から6委員会となる。

続いて、常務理事会で確認されている「委員会構成員の選等基準」について説明された。それによると、従来の基準に新たに次の

2つの基準が追加されている。
①1人1委員会を原則とし、委員会の掛持ちはしない。
※ブロック長は総務厚生委員会のみ在所属する。
②青年部員などの若い人材をなるべく登用する。

そして、委員候補者名簿を元に、前述の基準をふまえて、各委員会ごとに委員の選が行なわれた。委員会によってはブロック別にみて人数のバランスが悪かったり、全体の委員数が少なかったりしている。ブロック長に適任者の推薦を依頼する事となった。

技能士会役員会のメンバーについても協議され、このメンバーについては他の委員会との重複を認める事になった。又、今まで無かった副会長職を新たに設ける事が決まり、その候補者についても了承された。

最後に理事長より、各委員会の活動方針や事業計画を提出する様に依頼があった。又、委員に決まった人の中で、県板共済制度への未加入者があれば、委員長より加入を勧めてもらいたい、との要望があり閉会となった。

全板愛知大会で出会った人々

全板大会に参加すると、多くの旧知の方々と出会える。又、新しい出会いもある。それが一番のたのしみである。今回も前夜祭を含めて、多くの方々と会えた。

前夜祭に先立ち、全板連総会の写真撮影に行ったら、受付にみえた田木氏が声を掛けて下さった。私が技能グランプリに出場した時以来12年ぶりの再会である。あいかかわらず色白で、私と違い「まじめ」そのままの顔をしてみえる。ここでもう一人「ごきげんさん」と言っている肩をたたいたのは三重の山下氏。現在は三重県板の理事長さんである。氏とは青年部〇



▶前夜祭
左端 横瀬氏・右端 平野氏

Bの何かの会以来10年ぶり位の再会である。ヒゲをはやしてみえるとは知らなかった。

前夜祭に入ってお会いしたのは平野埼玉県板前副理事長と横瀬岐阜県板理事長。このお二人には最近よくお会いする。全板大会ではかならず会える方である。

前夜祭での私の担当はアトラクションの係であった。ここでの出会いは「天神太鼓」代表の白井さん。女性である。学校の先生をさ率いてみえるのにおどろいた。

ここで余談であるが、前夜祭が始まる3時間位前に、隣の部屋で楽天イーグルスのミーティングが開かれており、ユニフォーム姿の選手が出入りしていた。野球オンの私でも田尾監督だけはすぐ分かった。大柄な若い選手に比べ小柄だったのが印象に残っている。

前夜祭の2次会後、大会当日の早朝まで一緒に過ごしたのは石川県板の土一君。彼とは30年来の飲み友達である。彼も昔のままの顔をしている。しゃべり方も以前と変わらない。石川県板はその夜、名古屋クラウンホテルで宿泊。宴会はサッポロビール浩養園との事。その宴会が終わったとのケイタイが入り、サッポロビール浩養園まで

迎えに行った。そのまま千種駅前の某スナックへ直行。彼と始めて出会って飲んだのが、そのママがおつとめしていた某キャバレー。お互いが旧知の仲なので、昔話に花が咲いた。次の朝はスッキリした顔で早く会場へ行かなければいけないので、日付が変わる前に店を出た。その夜はサウナで泊る予定であったが、「オレの部屋に泊ればいいよ」と彼が言うので、シングルベッドに背中合わせで寝た。

大会当日の私の役割は県板機関紙「愛板」を他県板の皆さんに配布する事。展示会場内の憩いの広場のすぐ近くに机を置き、「愛知県板広報委員会」と書いた看板を立てた。私の希望としては、ここで他県板の広報担当者や意見交換が出来たらいいなと考え、その為の資料をたくさん持って来ていた。しかし広報についてお話し出来たのは、前述の土一君が紹介してくれた石川県板の広報委員の方だけだった。

その代わり、会場の案内所と思われるでいたのか、多くの人から様々な問合わせがあった。その中で印象に残っているのが、「折鶴をどこかで展示していますか」と聞かれた方がいる。お話を伺ってすぐにこの方がどういう人か分かった。富山県板の折鶴の名人である。昨年度の中板協の総会が富山県で開かれ、その懇親会の席で折鶴の実演をした人である。出席

した役員から「富山にはすごい折鶴の名人がいるぞ」と聞いていた。その方は国内各地はもとより、海外にも出かけて折鶴の研究をされているそうだ。

私の本来の役割である「愛板」の配布であるが、ただ配るだけでなく、手渡しながらお話しをしたと考えていた。しかし、展示会場内では皆さん展示物を見るのに集中しており、話しをするどころではなかった。

時々タバコを吸いに屋外に出ると、そこにはベンチに腰かけ、のんびりと休んでいる人が大勢みえた。ここならやれると思い、「どちらからみえましたか」、「今回の全板大会をどう思われますか」などと問うた。すると皆さん愛想よく「〇〇県です」、「良かったと思いますよ」とか「いいんじゃないですか」と答えて下さった。どの方からも好意的な返事を聞いてホッとした。中には向うから質問を下さる方も有り、それに答える事で、愛知県板と「愛板」のPRが少し位は出来たかなと思う。

初対面の人ともお話しをしてみると、同業者同志なので、以外と共通点があったり、回り回って何らかのつながりがあったりするのである。そんな出会いをもとめて、来年の和歌山大会にも参加したい。

広報委員長 高橋銀吾

全板愛知大会を振り返って

5月25〜27日の全板愛知大会を無事大成功に終えることができ、関係者の皆さんは、ほっとしたところだろう。大会当日の27日までは、いろいろな関係部署の準備が大変だったと思う。また前夜祭からの泊り込みで疲れもピークに達していた方もみえるだろう。

私は、おかげさまで大会当日のみの参加ではあったが、会場内を走り回り、駐車場の観光バスへの機関紙「愛板」の配布から、会場内での個人への「愛板」配りと、限られた時間内での配布は大変だった。駐車場での新聞も100セット以上用意したのだがほとんどが配りきれてしまい、遅れて来たバスの分は足りなかったようだ。また、漬物屋の友人が物産展コーナーに出店していたのだが、あつという間に完売してしまい「もつと商品を持って来るべきだった。」と後悔していた。他の販売コーナーも、急遽、追加で取り寄せていたようだ。万博効果もあってか本大会の参加者は近年稀にみる人数の多さだったようだ。大会関係者も皆満足できたのではないだろうか。次回和歌山大会の皆さんも頑張ってください。

猪飼(津島支部)

全板愛知大会での出来事

今回は広報委員のカメラマンとして参加しました。当日のエピソードで、昼食後、会場のベンチで休んでいたら、年配の男性に、「愛知県の方ですか」と声をかけられました。会場の案内かと思っ

たら、唐突に「包丁のセツトを貰ってくれないか」と言われまし

た。突然の事に訳が分からず、何故ですかと訪ねると展示場で機械を買ったらしく、そのおまけで包丁のセツトが付いてきたようです。その男性は他県の方で飛行機に乗るので、持って帰れないから

田中(豊田支部)

第9回ゴルフコンペ開催

津島支部

6月15日(水)9回目となる津島支部ゴルフコンペが開催された。参加者は9名、この日はあいにくの雨の中のプレーとなる。

雨でぬれたグリーンに苦勞しながらも、楽しくプレーできた。そんな悪戦苦闘の中、見事優勝を手にすることができたのは、平野克彦さん。スコアは47・39のトータル86であった。(ハンディ

貰ってくれと言われたので、遠慮なくいただきます。男性はホットした様子で会場を後にしました。私はカメラと、むき出しになった包丁セツトを抱えて会場の中を歩く事になりました。いただいた包丁は家で使わせて貰ってます。ありがとうございます。

猪飼(津島支部)

ほたる見る見学

以前より西尾市平原町のホタルを観に行きたいと思っていた所、6月17日に念願が叶いました。

今年は、第38回全国ホタル研究大会・西尾大会が6月3日～5日に西尾文化会館で開かれ、その記念として近くの田んぼの中に作られた稲の巨大なアートホタルも観る事ができ運が良かった。

平原ホタル保存会や地元の方の

協力の賜物で整った環境(ホタルと見物人)での、うす曇りのお月さまとホタルの乱舞の光景が見られた。

私について来た孫たちの脳裏に鮮明に焼きついたと思います。夢の様な夜のひとは、言いようのない幸せを感じ、沢山の人の見学にもびっくりしました。

西俣 章(豊田支部)



▶ 古代米の稲を使って
巨大なホタルが出現

6月各支部の動き

東北支部	12日 定例会	6名
昭和支部	9日 定例常会	7名
熱田・南支部	16日 月例会	7名
春日井支部	8日 定例会	10名
・研修旅行について、他		
津島支部	30日 役員会	3名
・滋賀土山G.C)		
江南支部	15日 ゴルフコンペ	9名
小牧支部	16日 定例会	5名
碧南支部	27日 定例会	6名
刈谷支部	15日 太子講準備会議	6名
豊田支部	3日 定例会	5名
・事業内容の検討		
西尾支部	4日 第7回創立50周年委員会	10名
・第3回役員・班長会		
東三支部	11日 第3回役員・班長会	15名
16日 役員会		13名
19日 青年部バーベキュー		12名
6日 定例会		19名
9日 三役会、他		12名
9日 青年部定例会		9名
24日 三役会		7名
県板青年部		
5日 第1回幹事会		18名
・新役員選出		
・通常総会の反省、他		

地震に強い ファインスチール

●金属屋根●



Fine Steel ファインスチール普及会

愛知県板金工業組合よりお知らせ

ホームページ上に機関紙「愛板」開設

405号(発行日:平成17年6月15日)より掲載

愛知県板金工業組合の記事・写真はカラーでご覧頂けます。
(機関紙「愛板」はモノクロ印刷)

愛知県板金工業組合 ホームページアドレス
<http://www16.ocn.ne.jp/~aiban>